

病気に強く、「人」「土」に優しいお米。

きたくりん

今年、**本格販売**

美味しく、**クリーンなお米を食べたい方におすすめ!**

- 「ふっくりんこ」の血統を受け継ぎ、病害（病気）の「いもち病」に強く、従来の主要品種よりも減農薬栽培しやすいので、その分農薬を節減した米づくりに貢献できることから、「人」と「土」に優しい、将来を期待されている品種です。
- 食味も、「ななつぼし」を” やや勝る ” とされており、今後、「ふっくりんこ」と並び道南を代表する品種として期待されています。

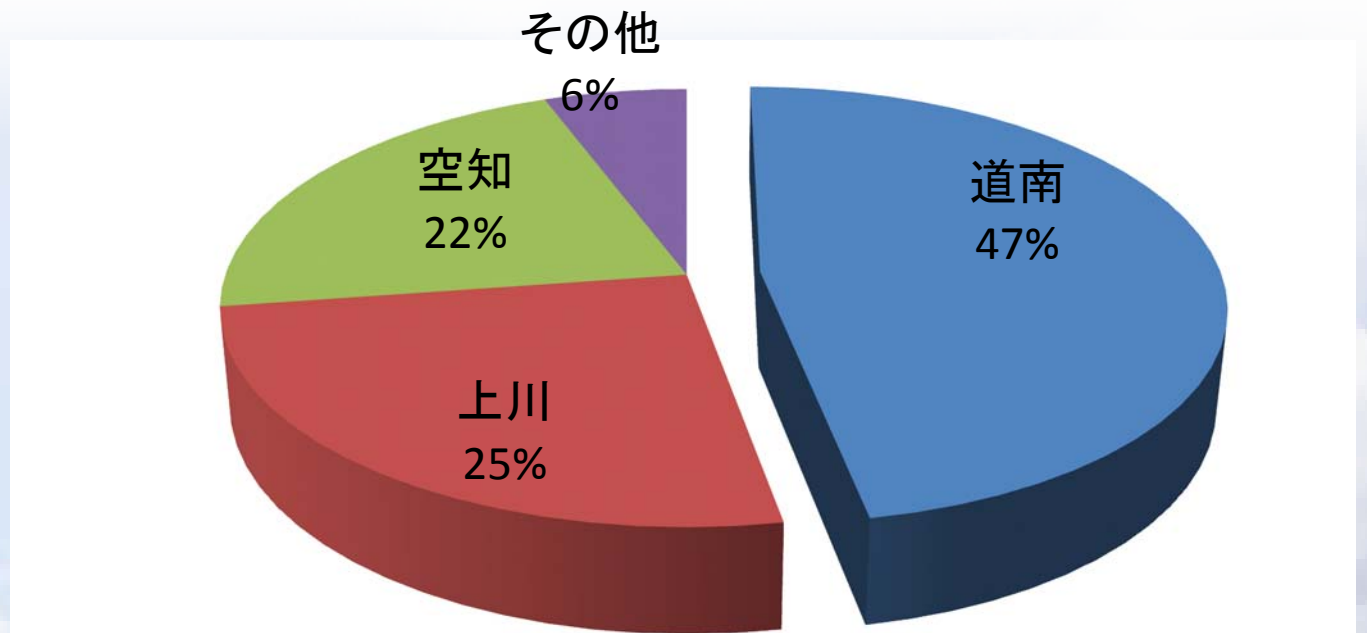
※ネーミングの由来

公募したもので、北海道を意味する「きた」や、クリーンを意味する「くりん」、親の「ふっくりんこ」などから付けられたものです。



※クリーン農業のイメージキャラクター「ハタケダ博士&くりんだね」

平成25年産きたくりん作付面積



※ホクレン調べ(H25 産種子申込状況より)

きたくりん
(空育172号)

※採用年:平成24年

ふっくりんこ

ふ系 187 号

空育 162 号